

第81回番組審議会議事録

(株)中国コミュニケーションネットワーク

FM ちゅーピー 76.6MHz

開催年月日 平成30年2月8日(木) 午前11時

開催場所 中国新聞経済クラブ(中国新聞ビル8F)

委員:総数7人

出席委員(敬称略)

委員 山根 恵子(ロジテックベベ経営)

委員 川島 宏治(ちゅピCOMひろしま代表取締役副社長)

委員 中川 圭(乳がん患者友の会きらら理事長)

委員 渡辺 拓道(中国新聞社文化部長)

欠席委員(敬称略)

委員長 木原 康樹(広島大副学長)

委員 中村 靖富満(やまだ屋社長)

委員 向井 良(弁護士)

会社側出席

社長兼放送局長

小野 浩二

制作担当

堀部 正拓

ナビゲーター

清水 のぶよ(安芸ひろ大好き百万一心!担当)

議題

一、開会挨拶および経営報告

一、番組試聴「エールエール クリスマススペシャル」(12月25日放送分)

一、ご意見・ご感想

一、制作スタッフの報告と質疑応答

一、前回以降の業務報告

◆番組試聴「エールエールクリスマススペシャル」

昨年 12 月 25 日に広島東洋カープの岡田明丈投手やご当地アイドルのまなみのりさをゲストに招いて広島駅南口の地下広場で実施した公開生放送イベントです。

<番組に対する委員の感想・意見>

・とても楽しくて良かった。クリスマススペシャルらしく、1 時間聞いても飽きないづくりだ。話し手同士のからみもよかった。あえて言うのであれば、会場に来ている人たちの色を伝えることができればさらによかったと思う。匂いを伝えることはできないが、例えば年齢や性別など、会場の雰囲気さをさらに具体的に伝えることができると思う。

・カープにサッカーにローカルアイドルに、広島はネタ切れがないなと思う。制作の舞台裏を聞くと番組を進行する人たちの能力が素晴らしいと思う。たいしたものだ。

・ローカルアイドルのまなみのりさも人気だし、岡田投手も人気。ただ、少し口下手なスポーツ選手から話を聞き出すのは難しい。面白さを増すためには野球の知識も必要だが、しゃべり手の他リーグ・他球団に関する知識の高さに感心した。

・クリスマスらしい雰囲気で、会場の拍手や声援が入って一体感を感じた。また、選手とのトークも難しかったとは思いますが、楽しかった。他の委員からの指摘もあったが、ゲストが登場したときにしゃべり手を「すごいですね」と連発していたのは少し気になった。会場の具体的な描写や雰囲気をそのときに入れることができればもっと良かったと思う。

◆前回以降の経過

▽12月23日（土）　ゲストに歌手や役者として活躍するHIPPIYらを迎え、午前 11 時から広島市南区の広島競輪場で「広島競輪開設 65 周年記念GⅢピースカップ公開生放送」を放送。ひろしまけいりん「ピースカップ」の見どころや競輪の魅力を紹介した。

▽12月24日（日）　文化放送の制作した競艇の特別番組を放送した。実施は2017年7月に続き3回目。

▽12月25日（月）　広島駅南口の地下広場で広島東洋カープの岡田明丈投手らをゲストに招き公開生放送番組「エールエールクリスマススペシャル」を

放送した。

▽12月29日～1月3日 年末年始の特別番組編成の中で、二葉山周辺の7社寺の魅力を紹介する特別番組を放送した。

以上